

平成27年度「若手研究者育成プログラム」採択研究課題について

若手研究者育成プログラムは、博士後期課程在学中の大学院学生に研究費を申請する機会を提供することにより、各学生が、研究計画調書の執筆から研究費のマネジメントまでの一連のプロセスのなかで若手研究者としての意識を醸成し、わが国および世界の将来を担う研究者へと育てていくための、キャリアアップ支援の提供を目的としたシステム情報工学研究科独自のプログラムです。

【審査結果】

申請者：14名 採択者：7名

【採択研究課題】

研究課題	所属	年次	氏名
組成データ解析を用いた地区類型化手法の実用化	社会工学専攻	1	吉田 崇紘
空冷燃料電池スタックにおけるセル面内発電状況の非破壊診断	リスク工学専攻	2	秋元 祐太郎
弾性表面波を用いる光硬化性樹脂塗膜面の物性計測に関する研究	知能機能システム専攻	1	千葉 裕介
ロボットによる注視および身体方向伝達手法を用いた遠隔コミュニケーションシステムに関する研究	知能機能システム専攻	2	川口 一画
異なるシャッタ速度で撮影した複数の映像を用いたバドミントンシャトルの軌跡推定法	知能機能システム専攻	3	宍戸 英彦
宇宙空間における大型展開アンテナの熱変形補正に関する研究	構造エネルギー工学専攻	1	庄司 香織
二酸化炭素貯留技術の実用性評価に向けたハイドレート膜生成および成長メカニズム解明	構造エネルギー工学専攻	1	馬 驍

【参考：本プログラムの概要】

1 申請資格

若手研究者育成プログラムに申請することができる者は、以下の条件をすべて満たす者とする。

- (1) システム情報工学研究科の博士後期課程に在学する大学院学生
- (2) 指導教員から指導助言・研究時間・研究スペース等の支援が得られる者
- (3) 日本学術振興会の特別研究員に採用されていない者
- (4) 学内外を問わず、他の同種の研究助成金の受給を受けていない者
- (5) 過去に本プログラムの支援を受けていない者
- (6) 本プログラムの支援期間中に休学を予定していない者

2 審査方法

システム情報工学研究科に設置する審査委員会が、書面審査の結果に基づいて採択研究課題を決定する。

3. 採択件数及び金額

5件程度を目安とし、20万円を限度とする。